

【 1 元気で魅力あるまち分科会】

第 2 次能代市総合計画 1 次素案に関する意見等一覧

| | |
|----------|---|
| ◎計画の基本事項 | |
| III | 計画策定にあたっての基本認識 |
| | <p>◇ 経済指標等について 人口 1 人当たり総生産は過去 8 年でわずか 504 千円。また人口 1 人当たり所得は 414 千円の増加、いずれも増加といえども、低い増加率ととらえるべき。</p> |
| ◎基本構想 | |
| I | まちづくりの基本姿勢 |
| | |
| II | まちづくりの基本理念 |
| | |
| III | 将来像 |
| | |
| IV | 基本目標 |
| | |
| V | 政策の大綱 |
| | <p>1 元気で魅力あるまち（地域づくり・健康づくり） （1）地域資源を活かした特色あるまちづくり ○ 地域の資源が認識され、観光や特産品、市のイメージ向上に活かされること。</p> <p>◇ 「認識され」を「再認識され」としてはどうか。</p> |

【1 元気で魅力あるまち分科会】

第2次能代市総合計画1次素案に関する意見等一覧

(2) みんなが参加し活躍する地域づくり

- ボランティア等の活動がしやすく、交流や連携が進むこと。

◇ ボランティア活動とは、こういったイメージか。

◇ 「交流や連携が」を「団体等の交流や連携が」としてはどうか。

- 自治会や町内会等の活動が活発になり、地域の課題解決や身近なまちづくりにつながること。

◇ NPO活動を付け足すのはいかがか。

(4) 気軽に親しみ楽しめるスポーツ

◇ 「気軽に親しみ楽しめるスポーツ」という表現を「楽しさと活力を育むスポーツ」としてはどうか。

2 笑顔で人が輝くまち（人材育成・生涯活躍）

(2) 次代を担う子どもを育てる学校教育

- 学校が地域の活動の場として開かれ、地域と連携した教育が進むこと。

◇ Community schoolのようなイメージでよいのだろうか。

(3) 地域や社会に活かす生涯学習

- 学べる機会があり、学んだ知識や技能、技術が、地域や社会に活かすこと。

◇ 「学べる機会があり」を「学べる機会・環境があり」としてはどうか。

【1 元気で魅力あるまち分科会】

第2次能代市総合計画1次素案に関する意見等一覧

3 豊かで活力あるまち（産業振興・雇用創出）

（1）地域特性を活かした産業創出

- 地域資源の利活用により、産業の創出や関連企業の立地につながることに。

◇ 地域資源 P9 1(1)の地域の資源、（地域の特性）の表記の違い。

（2）雇用とにぎわいを生み出す商工業

- 新たな企業立地や起業により、若い人を中心に良質な雇用の機会が増えること。

◇ 「若い人を中心に」を「世代を超えて」に変更した方がよい。
（若者はもちろん、様々な世代が働ける環境が必要。）

- 商店街に人が集まり、交流やにぎわいが生まれ、街に活気があることに。

◇ 「商店街」を「中心市街地」に変更した方がよい。
（都市再生の為には商店街に特化せず、対象を広げて検討すべき。）

（3）豊かな自然や伝統・文化を活かした観光

- 豊かな自然や特色ある伝統行事、食文化等、地域資源の魅力により、来訪者の満足度が高まること。

◇ 地域資源 P9 1(1)の地域の資源、（地域の特性）の表記の違い。

4 安心して暮らしやすいまち（生活環境・行財政）

（4）自然と共生し持続できる環境・衛生

◇ 「○リサイクル事業の発展と、環境に優しい街づくりを目指すこと。」の項目を追加してはどうか。

【1 元気で魅力あるまち分科会】

第2次能代市総合計画1次素案に関する意見等一覧

| | |
|--------------|--|
| | <p>(6) 住民サービスに資する効率的な行財政基盤</p> <ul style="list-style-type: none">○ 国・県や大学、民間企業、他地域との連携や協力により、地域の課題が解決できること。◇ 「民間企業、他地域」を「民間企業、市民団体、他地域」とした方がよい。 |
| | <p>VI 政策推進にあたっての方針</p> |
| <p>◎基本計画</p> | |
| | <p>II 体系図</p> <ul style="list-style-type: none">◇ 1 (2) ② 地域づくりの活動とはどういったイメージか。 |

【2 笑顔で人が輝くまち分科会】

第2次能代市総合計画1次素案に関する意見等一覧

| |
|---|
| ◎計画の基本事項 |
| |
| ◎基本構想 |
| I まちづくりの基本姿勢 |
| |
| II まちづくりの基本理念 |
| |
| III 将来像 |
| |
| IV 基本目標 |
| |
| ◎基本構想 |
| V 政策の大綱 |
| 1 元気で魅力あるまち（地域づくり、健康づくり） （3）心豊かな暮らしを支える健康づくり ○ 地域医療が維持され、必要なときに必要な医療が受けられること。 ◇ 「地域医療が維持され」という表現は、「地域医療が整備・拡充され」という記述にした方が良いのではないか。 （高齢者の増加や医療システムの変更により、今後、在宅療養者の増加が確実に予想され、在宅介護を含めた、包括的なシステムの整備が急務であると考えられるため。） |

【2 笑顔で人が輝くまち分科会】

第2次能代市総合計画1次素案に関する意見等一覧

(4) 気軽に親しみ楽しめるスポーツ

- ◇ 「気軽に親しみ楽しめるスポーツ」を「気軽に親しみ楽しめるスポーツ・文化芸術」としてほしい。あるいは、(5)として文化芸術をスポーツと同等にとりあげてほしい。
(「まちづくりの基本理念」にある「“こころ”の豊かさ」の実現のためには、子ども時代からの自発的で創造的な遊びが欠かせない。スポーツも文化芸術も人間にとって必要不可欠な“遊び”であり、双方をバランスよく発展させてこそ、心豊かで創造性にあふれたひとづくり、まちづくりが可能になるのではないのでしょうか。)

2 笑顔で人が輝くまち(人材育成・生涯活躍)

(1) 地域や社会で支える子ども・子育て

- ◇ 「○子どもに関する行政サービス、子育て支援活動、遊びの広場、集いの広場などが一堂に会した施設を作ることにより、子育てに必要な支援がワンストップで行えること。」を追加してほしい。

(3) 地域や社会に活かす生涯学習

- 文化・芸術の活発な活動により、人づくりや地域づくりにつながること。
- ◇ 「文化・芸術の活発な活動」の前に、「乳幼児期から文化・芸術に触れさせることにより、子どもの豊かな育ちと将来の担い手の育成につながる」という趣旨の一文を入れてほしい。その次に「そういった文化・芸術の活発な活動により…」とつなげてほしい。

【2 笑顔で人が輝くまち分科会】

第2次能代市総合計画1次素案に関する意見等一覧

3 豊かで活力あるまち（産業振興・雇用創出）

（1）地域特性を活かした産業創出

○ 能代港や高速道路の利活用により、地域に活気が出ること。

◇ 「能代港や高速道路の」を「能代港や鉄道、高速道路の」としてはどうか。

（政策説明P31の【現状や課題】に利便性の高い鉄道網に関する政策説明があるのに、総合計画1次素案には鉄道の記載が無いため付け加えてはどうか。

（5）山・川を生かす林業・木材産業・水産業

◇ 「山・川を生かす林業・木材産業・水産業」を「地域資源を生かし持続可能な社会の実現を目指す木育」という趣旨の見出しにしてほしい。（ぜひ「木育」の言葉をいれてほしい）

◇ 「○子どもが育つ環境に木を取り入れることで、子どもの心を豊かにし木の魅力が人々に伝わること。」を追加してほしい。

VI 政策推進にあたっての方針

◎基本計画

I 重点的かつ横断的な取組

◇ 重点的分野に「子どもを生き育てやすい環境づくり」とありますが、実際のところ何が不十分で市民の皆さんから、どのような要望が出ているのか私たち委員は知るべきだと思いますので、当日参考資料提出をお願いしたいと思います。施策の中には、これと言って新しい解決策を感じないので、要望する側からの声を知りたいです。

【3 豊かで活力あるまち分科会】

第2次能代市総合計画1次素案に関する意見等一覧

| | |
|---|---|
| ◎計画の基本事項 | |
| Ⅲ 計画策定にあたっての基本認識 | |
| ◇ 有効求人倍率について 「ハローワーク能代管内の常用有効求人倍率(平成29年5月)は1.46倍で、県内11管轄中最も高い状況にあります。職種によって差があり、専門的職業の倍率が高い(最高6.00倍)一方、1.00倍を割る職種もみられます。」に変更していただいた方がよいと思われま | す。 平成29年5月で1.54倍とありますが、これは4カ月未満の臨時雇用や季節雇用を含んだ全数での求人倍率です。全国や都道府県レベルでは季節調整という統計上の修正を行った上で全数の求人倍率を公表していますが、ハローワーク単位では季節調整が困難なことから全数の有効求人倍率は参考程度とし、対外的な説明では全て原数値の常用有効求人倍率を用いています。 また、求人倍率の低い職種として事務的職業を挙げていますが、事務的職業においては希望する求職者が常に多いため地域や景気動向に関係なく求人倍率が低くなっており、特定して掲出する必要はないかと考えます。 参考：ハローワーク能代の常用有効求人倍率(平成29年6月) 1.52倍 |
| ◎基本構想 | |
| Ⅰ まちづくりの基本姿勢 | |
| Ⅱ まちづくりの基本理念 | |
| ◇ (3行目)「市民生活の向上」という表現は、「維持・向上」に変えたほうが良いと思う。 | |
| Ⅲ 将来像 | |

【3 豊かで活力あるまち分科会】

第2次能代市総合計画1次素案に関する意見等一覧

| |
|--|
| IV 基本目標 |
| V 政策の大綱 ◇ 政策の大綱について 重複しているような感じを受ける部分もありますが、素案としてはこれでよいと思います。細かい点については、委員の皆さんの意見を参考に修正していけばよいのではないのでしょうか。 ○ 結婚や出産を望む人が、希望を叶えられること。 ◇ 「望む人が、希望を叶えられること。」を「望む人の、希望に沿えること。」に変えたほうが良いと思う。 |
| VI 政策推進にあたっての方針 |
| ◎基本計画 |
| IV 計画の推進 ◇ 計画の進行管理について P D C Aサイクルによる進行管理を行うとされていますが、どの程度のスパン(どのタイミング)で進行管理を行うのかを示してはどうか。 |

【4 安心して暮らしやすいまち分科会】

第2次能代市総合計画1次素案に関する意見等一覧

| |
|--|
| ◎計画の基本事項 |
| |
| ◎基本構想 |
| I まちづくりの基本姿勢 |
| |
| II まちづくりの基本理念 |
| |
| III 将来像 |
| |
| IV 基本目標 |
| |
| V 政策の大綱 |
| 3 豊かで活力あるまち（産業振興・雇用創出） （5）山・川を生かす林業・木材産業・水産業 ○ 秋田スギの良さを伝え、木のまちとして、街なかに木のぬくもりを感じられること。 ◇ 「街なかに木のぬくもりを感じられること」という表現は想像しにくいのではないか。「街なかにおいて（秋田スギを）身近に感じられること」というような表記の方が想像しやすいのではないか。 |

【4 安心して暮らしやすいまち分科会】

第2次能代市総合計画1次素案に関する意見等一覧

| | |
|--|--|
| | <p>4 安心して暮らしやすいまち（生活環境・行財政） （2）機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク ○ 地域住民やボランティア等による除排雪の協力態勢が整っていて、冬も安全に生活できること。</p> <p>◇ 地域住民やボランティアなどによる除排雪については、若者中心で行うべきであると思います。これは、高齢者の除排雪は身体的な負担がかなり大きいので、その負担の軽減として行う必要性があるためです。</p> |
| | <p>VI 政策推進にあたっての方針</p> |
| | <p>◎基本計画</p> |